

○職業ランキング

・HRTがALTに日本の小学生の憧れの職業ランキングを紹介する。

○指導過程（5分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	ALT等	
Small Talk 小学生の憧れの職業ランキングを聞く。 	HRT : 今日は職業についての話をします。どんな職業が出てくるかよく聞きましょう。 Today, I talk about the popular job among Japanese children. ALT : What do Japanese children want to be in the future? I'm interested. HRT : First, boy's ranking. No.3 is a doctor. No.2 is a soccer player. What is No.1? ALT : I think it's a baseball player. HRT : That's right! How did you know? ALT : A baseball player is popular among American children. So I think No1 is a baseball player. HRT : I see. Second, girl's ranking. No.3 is a doctor. No.2 is a nurse. What is No.1? ALT : It's difficult. What do you think? S1 : 歌手! (singer) S2 : 獣医! (vet) S3 : CA! (flight attendant) HRT : No.1 is a pâtissière. ALT : I see. I like eating sweets.		●ランキングのフリップ ※ALTに日本の小学生の憧れの職業を紹介する設定で行う。 ※上位3位を紹介する(第12回「小学生『夢をかなえる』作文コンクール」応募作品より集計)。 ※児童に質問することで会話に巻き込む。 ※パティシエールとはフランス語で女性の菓子職人のことを意味する。

Grade	Class	No.
6		

Name

1 自分が将来つきたい職業をペアで伝え合いましょう。



astronaut

sushi chef

carpenter

fisherman

cartoonist



computer programmer

lawyer

photographer

2 自分が将来つきたい職業を書きましょう。

(例) I want to be a singer.

○～が得意な児童は誰クイズ

・HRTが児童のできることや得意なこと等のヒントを出し、児童がその人物が誰かを当てる。

○指導過程（5分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T 等	
Small Talk 教師が3つのヒントを出すのを聞き、誰のことかを予想して当てる。	HRT : Today, I'll give you 3 hint quiz! ALT : 3 hint quiz? HRT : Yes. Who is he? Who is she? Please guess. ALT : I see. HRT : Hint 1. He can run fast. Hint 2. He can play soccer well. Hint 3. He is good at dancing. Who is he? ALT : Hmm... I am not sure. HRT : Everyone, who is he? S1 : A-san? HRT : That's right! A-san, stand up, please. Can you run fast? Can you play baseball? Are you good at dancing? S2 : Yes! I like baseball and dancing. HRT : Very nice. Next, let's give 3 hints to ALT! 次はみんながヒントを考えてALTの○○先生に出題しましょう！まずは、ペアで3ヒントを考えてみましょう。 S3 : Hint 1. She can play kendama. Hint 2. She is good at singing. S4 : Hint 3. She is good at playing the piano. HRT : Time's up. Any volunteers? ヒントを思い付いた人はいますか。 (以下、同様にしてALTに出題させたり、児童同士でクイズを出させたりしてもよい。)	※クラスの児童のできることや特技等を十分に理解しているからこそ、成立する活動である。 ※3ヒントクイズにすることで、集中して聞かせるようにする。 ※既習表現である “He/She can~.” や “He/She is good at ~.”を活用して行う。 ※HRTだけがヒントを出し続けるのではなく、児童に考えさせてもよい。 ※児童同士の活動にしてもよい。	

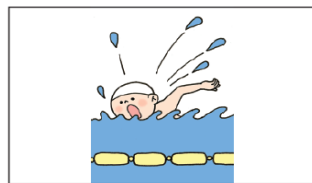
Grade	Class	No.
6		

Name

1 将来職業に生かせると思う自分の得意なことをペアで伝え合いましょう。



cooking



swimming



skating



singing songs



baseball



basketball



tennis

2 将来職業に生かせると思う自分の得意なことを書きましょう。

(例) I am good at dancing.

I am good at _____.

I am good at _____.

○将来の夢について作文し、友達にインタビューをして尋ね合う

・将来の夢についてまとめた文章を書く。友達にインタビューをして、就きたい職業とその理由を尋ね合う。

○学習過程 (20分程度)

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T等	
1 Writing ①まとめた文章を書く。	1行目に就きたい職業, 2・3行目に就きたい理由, 4行目に頑張りたいことを書きます。	- hand out worksheets. - help children write their future job and the reason.	※【Let's Read & Write 1】で作文のモデルを確認した後に行く。
②キーワードを3つ選んで書く。	自分が書いた文の中で, 大事だと思う言葉を3つ選びましょう。 - 選べない児童へのサポートをする。	- support children in how to write on the worksheet. “Choose three important words from the sentences you wrote.” - support children.	●ワークシート ※3, 4時間目に書いたことを基に作文させる。4行目には自分が書きたいことを書き足す。
2 Information 次時にポスターを作ることを伝える。	この次の時間は, 選んだキーワードを使ってポスターをかきます。	“Make a poster on the next time.”	※振り返りシートで次時の学習内容を確認し, 見通しを持たせる。
3 Interview 将来の夢とその理由をクラスの友達と尋ね合う。	友達に将来の夢とその理由をインタビューをします。時間内にできるだけ多くの友達に聞くようにしましょう。聞いて分かったことはこのワークシートに書きましょう。	- give children the worksheets. - praise children.	●ワークシート ※本時では, 原稿を見てもよいこととするが, 最後の発表では, キーワードを基にしたポスター発表を行うことを伝える。
	HRT : Watch our demonstration carefully. SS : OK. HRT : ○○-sensei, what do you want to be? ALT : I want to be a baker. HRT : Baker? Why? ALT : I like cooking. I am good at making sweets. HRT : I see. Thank you. インタビューで分かったことをこのようにメモをします。(ワークシートを見せながら, 活動の仕方を児童に説明する) ALT : Everyone, it's your turn. Are you ready? SS : Yes! (自由にペアを作り, インタビューする)		

Grade	Class	No.
6		

Name

1 自分の将来の夢について、まとめて書きましょう。

I want to be _____.

I _____.

I _____.

2 キーワードを3つ選んで、書きましょう。

Grade	Class	No.
6		

Name

☆ 将来どんな職業につきたいかをたずね合い、分かったことを書きましょう。



Hi, what do you want to be?




I want to be

名前	つきたい職業	その仕事につきたい理由
例 たけふさ	サッカー選手	サッカーが好きで、スペインリーグでプレーしたいから。

○グループ発表

・グループ内で将来の夢を発表する。・発表を聞いた児童は質問をしたり感想を伝えたりする。

○学習過程 (30 分程度)

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T 等	
<p>1 Demonstration 将来の夢の発表の仕方を見せる。</p> 	<p>HRT : 今から〇〇先生がポスターを使って将来の夢を発表します。どんな職業に就きたいのかな。</p> <p>ALT : This is my dream. I want to be a doctor. I want to help many people. I study hard to be a doctor. Thank you.</p> <p>HRT : That's nice! 〇〇先生はどんな職業に就きたいのかな?</p> <p>SS : 医者。ドクター。</p> <p>HRT : 他にどんなこと言ってた?</p> <p>S1 : 人を助けたい。</p> <p>S2 : 勉強をがんばる。</p> <p>HRT : Good! 発表を聞いた人は質問をしたり, 感想を伝えたりしましょう。〇〇先生, Are you good at science?</p> <p>ALT : Yes, I am. I like science.</p> <p>HRT : I see. Thank you.</p>		
<p>2 Practice ポスターを使って, 発表の練習をする。</p>	<p>まずは自分で発表の練習をしましょう。</p> <p>—うまく言えない児童を支援する。</p>	<p>“Let's practice the presentation by yourself.” —support children.</p>	<p>●発表用のポスター ※前時に書いた原稿を基に, 原稿を見ないで発表できるように練習させる。</p>
<p>3 Review 既習表現を確認する。</p>	<p>—質問や感想の表現例を復習させる。</p>	<p>—review the examples of questions and comments in English.</p>	<p>※既習表現を使って, 質問や感想を言えるようにする。</p>
	<p>Do you like (blue)? / What (sport) do you like? / What is your favorite (animals)? / Can you (swim)? / Are you good at (basketball)? / Where do you want to go?</p>		<p>※ALT の発声を聞いてリピートさせる。</p>
	<p>That's good. / That's nice. / That sounds good.</p>		
<p>4 Presentation & Feedback ①発表者がポスターを見せながら発表する。 ②発表を聞いた人が質問や感想を言う。 ③発表の仕方についてアドバイスし合う。 ④発表内容を補足・修正する。</p>	<p>直すとよいところや付け足すとよいところをアドバイスしましょう。</p> <p>—アドバイスの観点を示す。 ・ eye contact ・ big voice ・ show & tell</p>	<p>“Let's advise speakers what to do to improve their presentations.” —show a point of the presentation.</p>	<p>※発表の流れを確認する。</p> <p>※発表をより良くするために, 改善した方がよい点を伝え合わせるようにする。</p> <p>※発表内容と態度面の両面から見直すようにする。</p>
<p>5 Presentation グループのメンバーを代えて発表する。</p>	<p>修正した点を踏まえて, もう一度発表しましょう。</p>	<p>“You will change members of the group and make a presentation once again.”</p>	<p>※修正した点を踏まえ, 再度発表させることで, 児童が自信を持って発表できるようにする。</p>

○My Dream 発表会（ポスターセッション）

- ・家族の前で、将来就きたい職業やその職業に就きたい理由を発表する。【話すこと [発表]】

○学習過程（35分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T 等	
1 Explain how to present 発表方法について知る。	3つのコーナーに分かれて発表します。	“Make a presentation in the three groups.”	●前時までに作成したポスター ※3～4コーナーに分かれ、それぞれの場所で発表する。 ※前半と後半に分け、発表する人と発表を聞く人を決めておく。 ※コーナーごとに助言していく。 ※聞き手の児童は先生の指示で場所を移動する（5分を目安に次のコーナーに行くように指示する）。
	発表を聞く人は質問や感想を伝えるようにしましょう。	“Ask questions and tell your impression after presentation.”	
2 Presentation 1 前半の児童が発表する。	前半発表する人は準備をしましょう。	“The first half of children prepare.”	※コーナーごとに助言していく。 ※聞き手の児童は先生の指示で場所を移動する（5分を目安に次のコーナーに行くように指示する）。
	<ul style="list-style-type: none"> －困っている児童を支援する。 －良い話し方や聞き方の児童について、具体例を挙げながら褒める。 －移動の指示を出す。 	<ul style="list-style-type: none"> －support children. －evaluate children. －give an instruction of how children move. 	
3 Presentation 2 後半の児童が発表する。	後半発表する人は準備をしましょう。	“The latter half of children prepare.”	

○補足

- ・ポスターセッションでは1コーナーにつき、4～5人が発表する。全員が発表したら、聞き手の児童が感想や質問を言う。所要時間は約5分である。その後聞き手が交代し、再度発表をする。これを2～3回繰り返す。児童の人数によって、コーナーの数や発表する児童の人数を決める。
- ・本時は保護者が参観しているという設定であるが、ビデオを撮影して後日保護者に見てもらうことも可能である。
- ・ALT がない場合も想定し、担任が一人でも進められるようにしている。